

留学

グローバルな学びをサポートする 法政大学の国際教育プログラム

学部を問わず、2・3年生の応募者の中から選考を行い、3・4年次に本学協定大学(20か国61大学)に半期または1年間派遣する法政大学の「派遣留学制度」です。奨学金は派遣先大学により70~100万円が支給され、派遣先の授業料は全額免除されます(ただし留学年度の大学の学費は本人負担)。

また、留学先の大学で修得した単位は、教授会で審議の上、学部により30~60単位を限度に卒業所要単位として認定されます。国際交流課スタッフによるきめ細かい留学生生活支援のもと語学力、専門知識、国際感覚を身につけ世界の変化に 대응する力を身につけます。

※支給される奨学金の一部(20万円)は本学後援会から助成されています。

派遣先大学 ※2018年2月現在



Experiences

ウズベキスタンでの研究と 刺激あふれる留学生生活を過ごす 松田 悠史さん(福祉コミュニティ学科)

町内会に相当するウズベキスタンの地縁組織「マハラ」を研究するため、2016年9月から約10か月間、タシケント国立東洋学大学に留学しました。

日本人にとってあまり馴染みがなく、在留邦人も少ないウズベキスタンでの生活は、言葉(ウズベク語、ロシア語)も含めてうまくいかないことばかり。しかし、そのような環境だからこそ、生きる知恵が身につく、日本では味わえない数多くの経験をする事ができました。

シルクロードの真ん中に位置する親日国ウズベキスタンは、実に多様な文化、言語、民族を持つ国です。アジアとヨーロッパの風に吹かれ、そこで出会った人々と過ごした一年は、かけがえのないものになりました。



留学のスケジュール例

〈2年次 or 3年次〉

- 10月 応募
- 11月 筆記試験・面接試験
- 12月 選考結果発表

〈3年次 or 4年次〉

- 9月~6月 留学(10ヶ月間) ウズベキスタン タシケント国立東洋学大学
- 9月 単位認定

※応募基準は派遣を希望する大学によって異なります。
 ※大学によって留学期間は異なります。
 ※詳細は学部窓口にて確認してください。

卒業後の進路

大学院への進学

高度な専門能力、深く幅広い知識、そして豊かな人間性の獲得を目指します。

現代福祉学部卒業後は、大学院(人間社会研究科)で研究や技能の修得ができます。修士課程には「福祉社会専攻」と「臨床心理学専攻」を置き、大学院生研究室が多摩キャンパス1号館総合棟に整備されています。なお修士課程の選抜にあたっては、両専攻とも、一般選抜のほか、学内選抜も用意されており、多くの現代福祉学部卒業生が進学しています。

修士課程2年

社会福祉や地域づくりの研究
福祉社会専攻(定員15名)
 臨床心理の研究や臨床心理士資格取得
臨床心理学専攻(定員15名)
(財)日本臨床心理士資格認定協会第1種指定大学院)

博士後期課程3年

福祉・地域づくり・臨床心理の研究
人間福祉専攻(定員5名)

臨床心理学専攻は、修了後、公認心理師試験と臨床心理士試験が受験できます。



学部時代に学んだ先生のもとで、専門的な知識を磨いています。

大熊洋平さん(法政大学大学院人間社会研究科 臨床心理学専攻 修士課程)

現代福祉学部臨床心理学科で師事した先生のもとで学びたいと思い、一般選抜に比べ、試験科目の少ない学内選抜を利用しました。学部の4年間を通じて自分のことを理解していただいている先生方に指導を受けられる環境下で興味・関心に応じ、より深く学ぶことができる点は魅力的だと感じています。現在、青年期の居場所感覚と孤独感や精神的健康との関連について研究しており、その研究を通じて子どもに対する教育的支援ができるような臨床心理士を目指して日々努力しています。

就職先

医療・福祉系だけにとらわれない 幅広い進路・多彩な未来

現代福祉学部で学んだ卒業生たちは培ったコミュニケーション能力やプロジェクト企画・遂行能力と3領域(社会福祉・地域づくり・臨床心理)それぞれの専門性を生かし、医療・福祉法人をはじめとし、民間企業・公務員・各種専門機関など幅広い分野で活躍しています。

就職サポート

生涯を通してのキャリア形成を支援

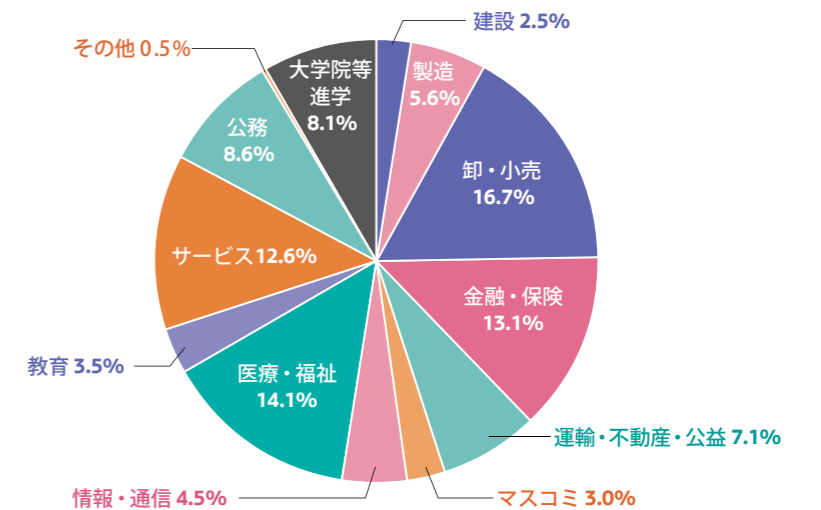
3・4年生だけでなく全学年を対象とした就職支援プログラムや関連情報、アドバイザースタッフなどの体制を整え、みなさんの「働き方・生き方」を支えています。多摩には職員が講師となって行う独自プログラムも用意。

〈主なサポートプログラム〉

- 専門スタッフによる就職個別相談
- 低学年向け各種プログラム
- 模擬面接会
- 学内企業説明会
- 学内で行われる選考会など



業種別就職状況 ※2018年3月卒業生



〈建設〉旭化成ホームズ(株)

〈製造〉テルモ(株)、山崎製パン(株)、(株)東芝、フランスベッド(株)

〈卸・小売〉ヤマハ発動機販売(株)、(株)大丸松坂屋百貨店、イオンリテール(株)

〈金融・保険〉(株)三菱UFJ銀行、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)三井住友銀行、三菱UFJ国際投信(株)、三井住友海上あいおい生命保険(株)、東京海上日動火災保険(株)

〈運輸・不動産・公益〉東日本旅客鉄道(株)(JR東日本)、東京地下鉄(株)(東京メトロ)、(株)JALスカイ、三井住友トラスト不動産(株)、住友不動産販売(株)、三菱地所コミュニティ(株)

〈医療・福祉〉

(独)国立病院機構、(株)ニチイ学館、(株)ベネッセスタイルケア、(福)子供の家、(福)同胞援護婦人連盟

〈教育〉栃木県(教員)、(学)神奈川大学

〈サービス〉(株)リクルートキャリア、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、近畿日本ツーリスト(株)、三井住友ファイナンス&リース(株)、日本郵便(株)、日本年金機構

〈公務〉

厚生労働省、都道府県(東京都庁・山形県庁・千葉県庁ほか)、市町村(千代田区・横浜市・川崎市ほか)

〈大学院進学〉

法政大学大学院、東京大学大学院、東京工業大学大学院

Message